

*客員教員による自主セミナーの開催について

単位認定試験後に富山学習センター客員教員による自主セミナー（勉強会）を開催します。放送授業や面接授業とはちょっと違う自主セミナー（勉強会）を受講して、今後の学習に役立てましょう。

2月21日（日） 10：30～12：00 『哲学の散歩道』

盛永 審一郎客員教授

ドイツの都市には、「哲学者の道」というのがある。有名なのは、ハイデルベルクである。日本にも、それをまねて、京都に銀閣寺から南禅寺まで哲学の道がある。そこで、「哲学の道」を散歩しながら、哲学の諸問題について、語り合いたいと思う。

3月4日（木） 18：00～19：00 『英語を楽に読んでみよう』

荻原 洋客員教授

英語が理解しにくい理由の一つに「日本語との語順の違い」という問題があります。そのため、「返り読み」と呼ばれるように、文の後ろから前の方へ「訳し上げる」という難しい作業を強いられ、それが英語を難しく感じさせる大きな理由になっています。このセミナーでは、中学校レベルの簡単な英語からスタートして「返り読みをしないとどれだけ英語の理解が楽になるか」ということを体験・練習してみたいと思います。もちろん、どんな学習法も人によって合う・合わないがありますので、必ずしも全ての方にこの方法がお勧めなわけではありません。そのこともあらかじめ了解していただき、軽い気持ちで参加してください。

3月13日（土） 13：00～14：30 『挑戦してみよう 論文の書き方』 永山 くに子客員教授

400字詰め原稿用紙に、設定した課題を展開していきます。まずは原稿用紙の使い方から学びましょう。参考図書として、『論理的思考—論説文の読み書きにおいて』（宇佐美 寛・著／メヂカルフレンド社 ¥1,995）を使用します。購入の必要はありませんが、興味のある方はお読みください。

3月13日（土） 13：00～14：30 『北朝鮮経済の行方』

今村 弘子客員教授

北朝鮮は、09年4月にミサイルを発射、5月には核実験を行ったが、両方で7億ドルの費用がかかったといわれている。そのうち3億ドルあれば、北朝鮮の食糧不足を解決できるはずなのだが。一方で北朝鮮は2012年には「強盛大国」の門を開くといっているが、果たしてその門は開くのか。北朝鮮について経済面からこの国のあり方を考える。

3月18日（木） 13：30～15：00 『「こころの科学」としての心理学』 海老原 直邦客員教授

現代の科学的な心理学はどのような学問なのか、理解を深めていただくために、簡単なデモンストレーション実験や視聴覚教材を提示しながら、心理学に関する「よもやま話」をすることになっています。参加者からの質問も、随時受け付けるかたちで進めたいと思います。

受講申し込み、問い合わせは放送大学富山学習センターまで。（☎ 0766-56-9230）

講義内容、日程は、変更する場合がありますのでご確認ください。

